



2017.11.12 七五三

「た・い・こ・う・せ・つ」

助任司祭 ディンド サンティアゴ

十二月二日には、教会の典礼暦年（A年）が終わり、新しい暦年が始まりました。待降節でわたくしたちは、主が来られるのを待ち望み、新たな希望を持つように促されます。どのように待ち望むかは永遠の課題で、毎年様々なヒントが挙げられています。これから述べることは「た・い・こ・う・せ・つ」の準備に少しでも役立てていただきたい内容です。

【た】互いを尊重しましょう

金子みずぶさんは、「みんなちがって、みんないい」という名言を残してくださいました。これを土台にして最初に勧めるメッセージについてお話しします。神言会では現在、多国籍だけではなく、「諸文化」の交わりを強調しています。それは、全世界が多くの国籍だけではなく、諸々の文化から成り立っており、すべての国が国際的となるだけではなく、同じ国の人々であっても考え方や生活習慣が異なっているからです。日本の教会においても、この現状が強く感じられるでしょう。すべての人を受け入れてくださった主イエスに従い、差別することなく人を尊重することが大切です。南山学園の「人間の尊厳のために」というモットーが思い浮かびます。日本の教会をはじめ、わたくしたちが自分の持っている善いものを守りながら、相手のことを尊重することに努めましょう。

次ページに続く

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
 第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
 火曜日 午後7時
 金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時（ミサ後、聖体礼拝）
 日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
 Sunday Mass in English 9:30 am
 (in the Marian Hall)
 ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

【い】 祈り合いましょう

使徒パウロは、テサロニケの教会に「いつも喜んでいなさい、絶えず祈りなさい」という名言を残してくださいました。どの季節にも祈りは欠かせないものです。いつでもいつまでも祈る姿勢を大切にしましょう。自分が自分のために祈ります。また、大切な人のために祈ります。さらに、他のために忘れずに祈りをささげます。しかも、主イエスが教えてくださったように「敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい」という命令に応えて過ごします。最後に、諸聖人の取り次ぎを願って祈り合うことに励みましょう。

【こ】 告解しましょう

ソクラテスは、「吟味されない人生は生きるに値しない」という名言を残してくださいました。反省すること、振り返って黙想すること、良心の糾明をすること、心を調べること、色々な表現で待降節の時に呼びかけられます。その実りは、告解室にたどり着くでしょう。赦しの秘跡が今一番ふさわしい称号ですが、ここで「告解」にこだわ

る理由は二つあります。まず、告解の時には、犯した罪を告白するだけではなく、神への愛を告げる意味もあるからです。それは、回心への最も大切な材料だと思えます。一つ目の理由は、この秘跡によって罪の束縛から解かれるだけではなく、神との和解をも実感させるからです。告解していきましよう。

【う】 内側を磨きましよう

シスター渡辺和子は、女子学生たちに「きれいになるためには、外からお化粧することによってなれるかもしれない。でもきれいだということと美しいということが違うのですよ。あなた方が本当に美しくなりたいのなら面倒だと思うことをしてごらんなさい。…人間らしさは、やさしい心、美しい言葉、振る舞い、笑顔、思いやりにあるのではないのでしょうか。そして、それこそがお金では買えない心の豊かさを作っていくのだと思います」と話されました。内側を磨き、お金では買えない心の美しさを作ることに務め、主イエス・キリストを身にまといましよう。

【せ】 聖書に戻りましよう

聖ヒエロニムスは、「聖書を知らないことは、キリストを知らないことである」という名言を残してくださいました。このことばを南山短大の授業でいつ紹介します。聖書を知ることによって、主イエス・キリスト自身を知ることになり、キリスト教的な生き方をより深く理解することになります。聖書に戻るとは、主イエスの教えに戻り、現在に生きるわたしたちに語る大切なメッセージを再探求し、心に留め、実行することを促します。早速今日、聖書を開いてみたらいかがでしょうか。

【つ】 常に備えましよう

ロバート・ベーデン・パウエルは、「常に備えよ」という名言を残してくださいました。待ち望むわたくしたちには、終わりの日がいつやってくるかわからないのですから、日々の生活の中で、どこにいても、いつになっても、どの状態に置かれても、心も体も備えるのです。いつ始めるか「今でしょ」。

最後に、「公共広告機構の「マシーン」に出ていた言葉を皆さんに紹介して、この待降節

に考えていただければ幸いです。「命は大切だ。命を大切に。」「そんなこと、何千何万回、言われるより、「あなたが大切だ。」「誰かが、そう言うてくれたら、それだけで生きていける。」。明日のために今始めよう。





第8回運営委員会

12月3日

司祭団より

・ガーナの大神司教様が南山教会に来られ、12月8日(金)10時のごミサの司式をされます。皆様是非ご参加ください。

・クリスマスミサの新聞折り込み広告について、昨年と同様のものをと考えています。ご意見をお聞かせください。

・旧年感謝ミサ後、新年を祝ってパーティを開きますが、昨年と同様に司祭館よりアルコールの提供を考えています。有志の方々にティーパーティー程度を持ち寄りをお願いしたいと考えています。なお、運転をする方の飲酒は禁止です。

報告・連絡事項

クリスマスパーティの準備について

例年のことですが、寒い中で駐車場案内、ミサ当番への対応、加えて、20時のごミサの後では、持寄りの簡単なパーティを開きます。夜遅くではありますが、よろしくご対応をお願いいたします。

それぞれ、報告をお願いいたします。

クリスマスパーティへの持ち込みは、日持ちしないものは、当日の19時30分に、持ち寄って頂く分をマリヤ館ホールにて受け付けます。日持ちするものは、17日以降順次、事務所にて受け付けます。

駐車場は南山学園の駐車場をお借りします。聖堂内の丸椅子はヨセフ会にて準備致します。

もみの木と告解台(準備済)の準備を12月10日に致しますので、その時はご協力をお願いいたします。

12月10日(日)の9時半ミサ後に教会周辺のお掃除を致しますので、ご協力ください。雨天時は次週です。

11月5日、納骨堂の追悼ミサとオープンハウス

既に先月の月報でも報告がありました。納骨堂建設後、3回目の追悼ミサとオープンハウスを行いました。ご協力頂きました皆様、ありがとうございます。

大規模修繕への献金をお願い

11月12日の主日のごミサ

で、上記の献金をお願いいたしました。献金袋と献金箱の準備ができ次第実行していこうと考えています。要領は、月報に記した通りです。この献金は、「カトリック南山教会大規模修繕基金」という口座を開設して、準備をしております。

献金袋を作っています。お手すきの方は、事務所を助けてください。

11月26日(日)14時、膳棚教会における城東ブロック会議について

2018年1月21日(日)に布池教会にて新成人を祝うごミサがありますので、新成人に朗読などを担当頂きます。

来年度の予算

教区と修道会の間で、いろいろなやりとりがありました。教区として、修道会の小教区についてはそれぞれの小教区の実情に合わせて、司祭の生活費を考慮することとなりました。個別の小教区への配布額が未決定の状態です。今後の決定が待たれます。

その他

典礼委員会

12月10日(日)9時半のごミサから、使徒信条を歌うことになりました。

審議・相談事項

2018-19年度運営委員長

の選出のお願い
運営委員会規約第5条に従って、次期運営委員長の選出準備をお願いいたします。

新立神父様、各会の方々と共に話し合い、選出をして頂きたいと思っております。

バザーの純益、処理方法の審議

財務委員長からの収益報告によると、純益が、¥570,384でした。南山教会と関係のある社会福祉法人AJU自立の家と福音館に対し寄付を行い、残分は大規模修繕基金とすることで決まりました。

中高生保護者会の今後の活動について

コーラさんが堅信式などの各イベント時に調整をされます。マリヤ会にも適宜お手伝い頂く事になりましたが、中高生会の保護者の方と一緒に準備

をしていきます。ヨセフ会にもお声掛けして一緒に準備を致します。

緊急修繕への対応

聖堂屋根の雨水漏れ、鐘楼への安全策の取り付け、さらには、聖堂内陣のイエス様のご像照明スイッチの変更とタイマーの取り付けと、聖堂前の石畳の高圧洗浄、手すりのペンキ補修、破損したコーンやバリケードの交換を実施し、多大な労力を要しました。

度々水漏れを起こしている信徒会館のトイレについては、1F、2Fともに使用を禁止したいと考えております。↓トイレの清掃は、不要になります。教会の各所メンテナンス(石畳洗浄やペンキ補修)は、是非皆様ご参加ください。

その他

- ・2018年2月4日(日)運営委員会。2月11日(日)典礼委員会。
- ・2月18日(日) 10時〜16時 教区典礼研修会があります。
- ・ごミサの案内係より.. 駐車車両移動のお願いとして、わかり

やすく紙に書いて聖堂内を回るように致します。

・堅信式のパーティーは一般の方もいらつしやり参加者が増えるので、次回は予算を含め検討が必要だと思えます。

各会報告

典礼委員会

- ・11月5日15時 大聖堂にて納骨堂管理委員会主催の追悼ミサを捧げました。
- ・11月12日9時半 七五三の祝福がありました。
- ・11月26日9時半 入門式で3名が祝福されました。
- ・12月3日9時半 宣教地召命促進の日にあたり、神言神学院の共同体と共にごミサを捧げました。
- ・12月8日10時 ガーナの大司教が南山教会を訪問しごミサを捧げます。
- ・12月9日・10日 共同回心式があります。典礼委員会定例会議もあります。
- ・12月24日 ※日曜日に重なりました。8時、9時半↓待降節第4主日のミサ 16時、20時、24時↓ご降誕夜半のミサ 25日 7時(小聖堂)、10時、

19時↓ご降誕日中のミサ 31日 8時、9時半↓聖家族祝日ミサ 23時新しい年を迎えるミサ

1月1日 10時↓神の母マリアを祝うミサ、新成人の祝福
・横浜教区梅村司教様↓2月12日(月) 10時〜16時 教区典礼研修会

マリア会

・12月1日(金) マリア会例会後の12時より、大聖堂大規模補修の支援の為にミニバザーを行いました。皆様のお祈りとご協力に支えられまして、60,700円の売上がありました。感謝申し上げます。

典礼奉仕者の会

・12月8日(金) 10時大聖堂ミサに、ガーナの司教様が司式されますので、奉仕者を依頼しました。

教会学校

・12月10日 聖霊病院に入院されている方々へクリスマス訪問
・12月17日 クリスマス劇 レジオ・マリエ
・名古屋クリアにて神の母聖マリアPr年間報告。

次回は1月7日



典礼一口メモ 香部屋の窓から
第四回 クレドの話

典礼委員長 新内飛鳥

信仰告白のことを「クレド(Credo)」といいます。天使ミサで歌う「Credo in unum deum, patrem omnipotentem」のことです。「二ヶア・コンスタンチノーブル信条」「使徒信条」いずれも含めます。いわゆる信仰宣言の時に唱えるものですが、現在使用されている二つ以前の物にはメロディーが付いていて日本語で歌う時もありました。天使ミサの時はグレゴリオで歌いますが、この二つの日本語訳に関しては二〇一七年四月の発表までは、曲がつけてありませんでした。曲がつけてありませんでした。南山教会では定番を決めずに司式者の裁量で選択するようにしています。取り決めています。はいませんが、なんとなく日常的には使徒信条を、荘厳に捧げるミサであつたり大きな祝日には二ヶアを使う様になりました。この度、この二つにそれぞれ二つつメロディーが考案され都合4曲が発表されました。

名古屋教区の小教区によつては新しい歌を覚えるのは大変だから教区の集まりの時に歌うものを決めて欲しいという要望をお持ちの共同体もありますが、これについて意見を求められた名古屋教区典礼委員会は「典礼の幅と可能性を狭めることに繋がりますから決めない方がよい」と回答しています。南山教会も同様に最終的には4曲を覚える方針で練習を始めています。

歌いやすさや美しさの基準は個々の好みもありますからそれぞれにお気に入りがあろうかと思いますが、馴染むまでは選曲に配慮したいと思います。

選曲もさることながら聖歌の練習にご参加いただくことも大切で、第一週と三週に聖歌の全体練習の機会、また集中的に覚えるために特別な機会を設けています。より多くの方にとって必要となりますから是非ご参加ください。歌うことの好きな方もそうではない方も、御言葉の味わいにおいで下さい。教会で歌われる歌は、技術よりも心で奉げます。もちろん上手に歌えるに越したことは無いのですが、上手に歌えることよりも心

を込めて神を賛美することが大事です。それだから私たちの歌は祈りとなるのです。聖歌の練習ではドレミを学ぶのではなく歌詞をよく理解し味わうことに力を入れていきます。言葉の意味をよく解らないままドレミで上手に歌っても、それは意味が薄いのです。そして、解き明かされた言葉を、だからここは力を込めて歌いましょうとか、優しく柔らかく歌いましょうとか、歌い方の理解が深まるのです。

それではみなさん、よいクリスマス



七 五 三 ミ サ

クリスマスの準備のお手伝い

待降節を迎え、街の中もイルミネーションで飾られ、私達の南山教会でも、イエス様をお迎えする準備が少しずつされ始めています。

皆様のご家庭でも、ご準備が進んでいらっしゃることでしょう。

売店でも、イエス様のご誕生をお祝いする品々をご用意してお待ちしています。



南山句会

平成二十九年十一月八日



秋の夕水面に降りつる青天井
秋時雨濡れ色の月人探し

一藤

優勝の秋の夜に降る紙吹雪
秋雨や花園に咲く傘の花

豊子

蓑虫よ糸をたよりに何思ふ
秋寒の運河に沿へる黒塀蔵

令子

それぞれの想ひを秘めて諸霊祭
冬日和心安らぐ絵画展

せつ子

淋しさをすべて集めて秋深む
冬の月思ふは母のやさしさよ

眞喜子

ボール追ひ夢と笑ひの運動会
夕映えやたわなに実る富有柿

とく子

毎月第二水曜日午後一時半
マリア館二階集会室

信者の消息

受洗

おめでとうございます

11/11 セシリア 鈴木 凜花



12月8日(金) ガーナから来日された
Gabriel Charles Palmer Buckle 大司教様
がミサをささげてくださいました。

教会維持費

11月は830,500円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願いします。

2017年12月・2018年1月行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
12月	3(日)待降節第一主日(B年) 8(金)無原罪の聖マリア 25(金)主の降誕 31(日)聖家族	9(土)10(日) 共同回心式 24(日)主の降誕の前夜ミサ 16:00,20:00(日英合同),24:00 21:30クリスマスパーティ 25(月)主の降誕ミサ (7:00;10:00;19:00) 31(日)23:00旧年感謝ミサ・新年の祝福	1(金)マリア会例会(懇談会) 3(日)11:00 運営委員会 9(土)子ども部屋クリスマス会 10(日)典礼委員会 (日)ヨセフ会班長会 17(日)教会学校クリスマス会 17(日)中高生会終業式 23(土)要約筆記付きミサ	3(日)宣教地召命促進の日(献金)
1月	1(月)神の母聖マリア・世界平和祈願日 7(日)主の公現 8(月)主の洗礼	1(月)10:00新年平和ミサ・新成人の祝福 (日)管区に予算書提出	7(日)11:00 運営委員会 7(日)教会学校・中高生会始業式 12(金)マリア会新年会 14(日)典礼委員会 20(土)10:30子ども部屋 27(土)要約筆記付きミサ (日)ヨセフ会新年会・班長会	1(月)世界平和の日 キリスト教一致祈祷週間 14(日)城東ブロック会議(平針) 21(日)新成人を祝う新年の集い 28(日)世界子ども助け合いの日献金